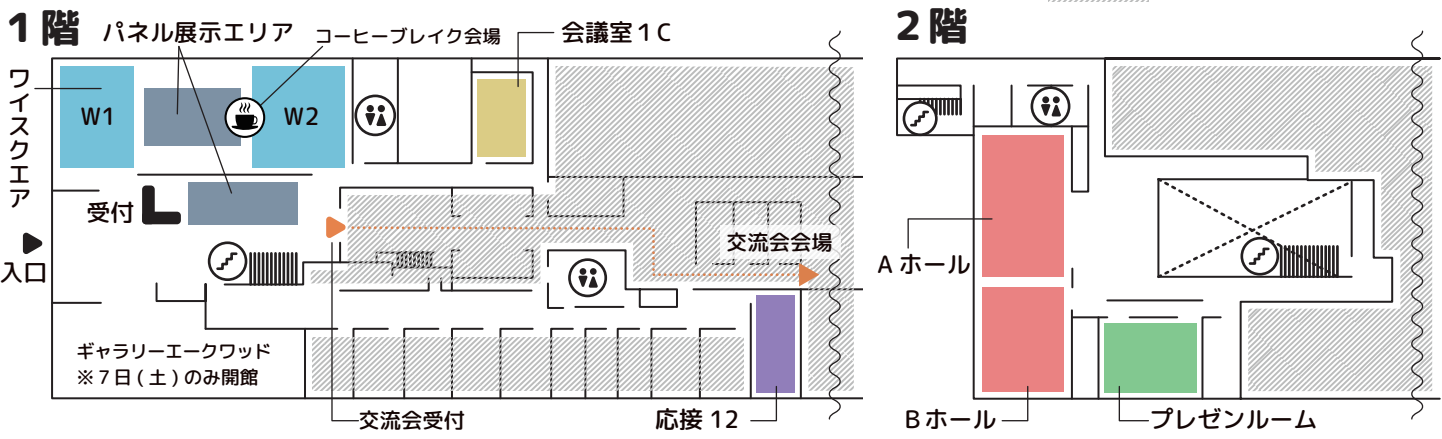


Time Table

9/7 (SAT)	A / Bホール (2 階)		ワিসクエア (1 階)		パネル展示 エリア (1 階)	プレゼンルーム (2 階)	会議室 1 C (1 階)	応接 12 (1 階)
	A	B	W1	W2				
13:00	開会式							
14:00	01 触発し合う ローカルとグローバル				00 ポスター セッション			
15:00								
16:00	コーヒーブレイク @ ワিসクエア							
17:00	02 東京の再生を考える ラウンドテーブル		04 イーストベイ TOKYO の 木質 & 水辺 まちづくり		00 プレゼン タイム	03 新しい ニュータウンの 趨勢と A I	05 評価制度としての ejob 事業を 評価する	06 江東デルタの 産業と まちづくり
18:00								
19:00	交流会 @ カフェ							
20:00								

9/8 (SUN)	A / Bホール (2 階)		ワিসクエア (1 階)		パネル展示 エリア (1 階)	プレゼンルーム (2 階)	会議室 1 C (1 階)	応接 12 (1 階)
	A	B	W1	W2				
10:00	07 Public Life and Space in Japan and Asia	08 日本 都市計画家 協会賞	09 まちビト・ トーク	11 都市の「農」× 「みどり・X」の コラボレーション	00 ポスター セッション	10 観光 × 防災 まちづくり		
11:00								
12:00								
13:00	13 広義のアーバン デザインセンター の展開と課題	12 MaaS・自動運転 でまちづくりを どうかえるか!						
14:00			18 歴史文化 地区連携	15 湾岸・江東地域 のヒト・コトの ネットワーク		14 ダカラコソを 見せて魅せる、 地域づくり	16 都市間競争の中 でのエリアマネジ メントの役割は	17 花とみどりの まちづくり
15:00	コーヒーブレイク @ ワিসクエア							
16:00	19 ソーシャルビジネスで 地域課題を解決する							
17:00								
18:00	家協会賞表彰 / 閉会式							

Location Map



触発し合う
ローカルとグローバル
ー ヒト・コトのネットワーク集積による地域デザイン ー

2019 9/7 (土) - 9/8 (日)
株式会社竹中工務店 東京本店
東京都江東区新砂 1-1-1 東陽町駅 3 番出口 徒歩 3 分

開会式 9 月 7 日 (土) 12:30 ~
来賓: 江東区長 山崎孝明
閉会式 9 月 8 日 (日) 17:30 ~

参加無料
申込不要
どなたでも参加可能

個々の発意から始まる小さな取り組みも、異なる分野や価値観と交錯することで、ヒト・コトのネットワークとなり、新たな価値や成果を生み出せる。外国人や海外との交流が日常的になるなど、ローカルとグローバルが触発し合うまちづくりを考える時代が到来している。2020 年オリンピック・パラリンピックで選手村や競技会場が集中する東京湾岸地域はその先端となるだろう。今回の全国まちづくり会議では、ダイナミックな相互関係を含む様々なネットワークが集積する地域デザインの姿と方法を、東京や地方での実践から描きたい。

主催: 認定 NPO 法人 日本都市計画家協会
後援: 江東区、芝浦工業大学、NPO 法人粋なまちづくり倶楽部
協賛: 株式会社エックス都市研究所、株式会社日建設計、株式会社日本設計、三菱地所株式会社、パシフィックコンサルタンツ株式会社、株式会社安井建築設計事務所、株式会社 UR リンケージ
協力: 株式会社竹中工務店、シティラボ東京
パンフレットデザイン: 渡辺翼 (株式会社地域計画連合)

詳細はフェイスブックページにて

全国まちづくり会議

日本都市計画家協会

基調講演・パネルディスカッション

01 触発し合うローカルとグローバル

グローバル志向がローカルを強化する、反対にローカルな取り組みがグローバルな取り組みを強化するというダイナミックな相互関係を含めた様々なネットワークが集積して地域が形成されていく。その地域デザインの姿と方法を、東京や地方での実践的な取り組みから描きたい。個々の発意から始まる小さなコトは、それゆえに多元的なものであり、すぐにはまとまりにくいかもしれないが、異なる知見と価値観、活動が交錯し、触発し合うことで、新たな価値や成果を生み出せる。

都市史とまちづくりのプロデューサーという、全く異なった分野からの二人の基調講演から始まり、パネルディスカッションでは、東京湾岸地域での状況を確認しつつ、担い手、活動、触発・つながり、地域のへそ、グローバルといった観点から、これからの時代の地域デザインの要点を明らかにしていきたい。

基調講演 1：

水都東京の再考

～建築からテリトリーオまで～

パネリスト
陣内秀信
(法政大学)



基調講演 2：

小さなコトのネットワーク による地域づくり ～熱海での実践～

パネリスト
市来広一郎
(machimori / atamista)



パネルディスカッション：

触発し合うローカルと グローバル

コーディネーター
志村秀明
(芝浦工業大学)



フォーラム

02 東京の再生を考えるラウンドテーブル

都市再生政策が、政府で検討されてからおよそ 20 年経つ。都市再生は、東京に何をもたらしてきたのか？エリアマネジメントの各再開発地での展開など、目に見える成果もある一方で、ジェントリフィケーションやインフラへの負担の増大、再生と歴史性の継承との調和などの課題も見えつつある。本ラウンドテーブルでは、東京における都市再生の展開を振り返りながら、その成果と課題、そして東京都心部の未来を展望したい。

コーディネーター：小泉秀樹（東京大学）
パネリスト：岸井隆幸（日本大学）／志村秀明（芝浦工業大学）／桑田仁（芝浦工業大学）／三菱地所開発推進部

9/7 16:00～
@A/B ホール



9/7 16:00～ @ ワイスクエア

04 イーストベイ TOKYO の 木質＆水辺まちづくり

隅田川東側イーストベイエリアは、木場や新木場を含む水辺の街。「海床」「空床」「川床」プロジェクト！？を紹介し、木と水の街の未来を描く。



コーディネーター：高浜洋平（竹中工務店）
パネリスト：中本徹（深川ワイナリー）／瀧口宇一郎（新木場座）
／須永淑子（江東区の水辺に親しむ会）

9/7 16:00～ @ 会議室 1C

05 評価制度としての ejob 事業 を評価する

本格実施 3 年目に入った ejob 事業は自治体とコンサルタントを結ぶ評価制度として更なる改善の議論を深める。



コーディネーター：森本章倫（都市計画学会社会連携委員会委員長）
パネリスト：自治体（埼玉県、川口市、横浜市、藤沢市、江東区）
／コンサルタント（数社）／運営委員会（数人）

9/7 16:00～ @ プレゼンルーム

03 新しいニュータウンの 趨勢と A I

進化する郊外住宅地 Fujisawa SST の挑戦と次なる展望

5 月 30 日に行った藤沢 sst の視察会をベースに、郊外住宅地が今後迎えるべき方向について意見を交わす。



コーディネーター：守茂昭（街づくり AI 研究会・都市防災研究所）
パネリスト：坂本道弘（Fujisawa SST）／田島泰（日本設計）

9/7 16:00～ @ 応接 12

06 江東デルタの産業とまちづくり ～まち場からのイノベーション～

江東デルタ（江東区、墨田区）において、「知」と「技」を相互触発させる場をコミュニティの中に埋め込む、ものづくり街区の可能性を探っていく。

コーディネーター：渡会清治（アールトゥ計画事務所）
パネリスト：久保孝（東京大学）／土井幸平（都市計画家）
／伊藤清武（都市産業研究所）／相田治昭（元板橋区役所）
／内山征（アルメック VPI）／千葉葉子（WDR） 他

他

9/7 13:00～
@A/B ホール

フォーラム

07 Public Life and Space in Japan and Asia

アジアのパブリックライフとスペース

「場らしさ」の保全と継承をテーマとし、現況報告及び今後の課題と方向性等について討議する。
※英語での進行

コーディネーター：鈴木俊治（芝浦工業大学）
パネリスト・登壇者：中島直人（東京大学）／窪田亜矢（東京大学）
／鈴木伸治（横浜市立大学）／各校留学生 他



9/8 10:00～ @ ワイスクエア

09 まちビト・トーク ～まちに根付くコーヒー店の魅力～

コーヒーというツールを通して、まちで暮らす人々の居場所を生む店舗づくりが多く見られる。地域の輪が広がり根付くまでの過程を紐解く機会としたい。



コーディネーター：石田萌（まちビト会議・松田平田設計）
パネリスト：庄司真帆（アンドサタデー／珈琲と編集と）
／奥野喜治（sunday zoo）

9/8 12:20～ @B ホール

12 MaaS・自動運転で まちづくりをどうかえるか！

モビリティを支える技術やサービスをまちへ導入するアイデアを出し合う参加型のフォーラム。



パネリスト：中村文彦（横浜国立大学）／吉田樹（福島大学）
／小川正人（神奈川中央交通）／和田早永（アルメック VPI）
／高浜洋平（竹中工務店）／大藪善久（SOCI）

9/8 13:00～ @ ワイスクエア

15 湾岸・江東地域の ヒト・コトのネットワーク

湾岸・江東地域での住民・市民団体の活動を通じて、ヒト・コトのネットワーク集積、触発し合うローカルとグローバルからの地域デザインを展望する。

コーディネーター：志村秀明（芝浦工業大学）
パネリスト：矢野晃平（PIAZZA）／鴛田慶三（江東区亀戸 9 丁目町会長）
／瀬長明日香（とよすと）／藤原治郎・マークスミス（セイラビリティ東京）

9/8 13:00～ @ ワイスクエア

18 歴史文化地区連携

あなたのまちの歴史文化を P R し、参加者みんなで大きな絵地図を作成する、ワクワク交流・体験プログラム。



コーディネーター：高橋美江（絵地図師・散歩屋）／鈴木俊治（粋なまちづくり倶楽部）
参加予定：石井要吉、山下馨（神楽坂）／椎原晶子（たいとう歴史都市研究会）

プレゼンテーション・選考会

08 日本都市計画家協会賞

全国の都市や地域で実践されている様々な分野やテーマの「草の根まちづくり活動」を応援し、優れた理念や活動を全国に発信・普及することを目的に、隔年で実施しており、今回は 13 回にあたる。優秀まちづくり賞団体、支部賞団体が順にプレゼンテーションを行い、聴衆者は日本まちづくり大賞への投票に参加できる。



9/8 10:00～
@B ホール

9/8 10:00～ @ プレゼンルーム

10 観光×防災まちづくり

「観光」と「防災」の両立に関わるまちづくりの実践事例を通じて、両者のバランスと両者の効果を相乗的に高めていく方法や課題を議論する。

コーディネーター：中村仁（芝浦工業大学）
パネリスト：椎原晶子（たいとう歴史都市研究会）／土肥英生（都市防災研究所）
／加藤孝明（東京大学）

9/8 12:30～ @A ホール

13 広義のアーバンデザインセンター の展開と課題

全国のアーバンデザインセンター（UDC）と、公・民・学連携によるまちづくり拠点が集い、効果や課題を明らかにする。



コーディネーター：作山康（芝浦工業大学）
パネリスト：三牧浩也（UDCK 副センター長）／杉本洋文（アーバンデザイン研究体）
／前田英寿（芝浦工業大学・清水みなとまちづくり公民連携協議会）

9/8 13:00～ @ 会議室 1C

16 都市間競争の中での エリアマネジメントの役割は

公共空間活用の先には何があるのか？国際的な都市間競争力を高めていく為に、エリマネはどう貢献できるか、何をやるべきかについて議論する。

コーディネーター：長谷川隆三
パネリスト：大丸有エリアマネジメント協会／梅田地区エリアマネジメント実践連絡会
／渋谷駅前エリアマネジメント協議会 他

9/8 13:00～ @ プレゼンルーム

14 ダカラコソを見せて魅せる、 地域づくり

ソーシャルデザイン、関係人口等、地域の小さなモノコト（ダカラコソ）を活かした、都市と地方のつなぎ方、まちづくりへの昇華を共有する。



コーディネーター：萩野正和（connel）
パネリスト：河合崇（リバースプロジェクトレーディング）
／二本久乃（博報堂）／磯木淳寛（picobirds）

9/8 13:00～ @ 応接 12

17 花とみどりのまちづくり ～オリパラの市民レガシーの実現～

コミュニティガーデン整備を、「オリ・パラの花と緑のまちづくりのレガシー」とするための取り組みの紹介、今後の取り組み課題を整理・提言する。

コーディネーター：井上忠佳（ひらひら日本実行委員会）
パネリスト：佐藤留美（Green Connection TOKYO・birth）
／東方陽子（江東区みどりネット Koto）
／牧野ふみよ（Green Works）
／近藤おかり（豊洲パークマネジメント JV）
平工詠子（Gardener・詠-）
／竹谷仁志（お花がかり）

9/8 15:30～
@A/B ホール



00 ポスターセッション／プレゼンタイム

会期中、常時見ることができるパネル展示を開催！日頃、まちづくりや暮らしづくりなどに取り組んでいる団体・企業の活動を紹介する。

7 日 16:00 からは、参加団体・企業によるプレゼンテーション及び意見交換を行う。見学、飛び入り参加も大歓迎！

《一般参加団体出展》
●グリーンネックレス
●豊洲地区運河ルネサンス協議会
●北十間川水辺活用協議会
●月島長屋学校
●岡山大学地域総合研究センター
●アーバニスト
●都市農地活用支援センター
●生産緑地研究会
●まち散歩・歴史文化の会
●綾瀬市まちづくり研究会・ commons 研究会
●安井建築設計事務所
●UR リンゲージ 他

他